新たな地域コミュニティ支援事業にかかる受託者等の評価結果について (令和2年度期末)

1 支援の内容及び効果等(1)

評価項目

「自律的運営に向けた地域活動協議会の取組」

- (1)「地域課題への取組」にかかる支援の実施状況
- (2)「つながりの拡充」にかかる支援の実施状況
- (3)「組織運営」にかかる支援の実施状況

評価	左記の理由
A	 ・日常の支援や地域派遣型支援員体制により地域課題やニーズの把握に努め、支援員研修会等を活用した支援の取り組みは評価できる。 ・「まちライブラリー」の事業拡充は、地域魅力向上、再発見をめざす新たな視点による人材育成や地域課題の抽出等を展開されており評価できる。 ・地域の実情に応じた支援により、新型コロナ感染防止に伴う事業計画変更等について適格な取り扱いがなされている。 ・会計事務等について安定的に遂行されているが、より高い透明性が求められている現状において、担い手育成等引き続きの支援を
	実施してもらいたい。

2 支援の内容及び効果等(2)

評価項目

「事業の実施体制等」

(1) 自由提案による地域支援の実施状況

- (2-1) スーパーバイザー、アドバイザー及び地域まちづくり支援員の体制
- (2-2) フォロー(バックアップ)体制等

評価	左記の理由
	・新型コロナウイルス感染症対策を含めたアドバイザー3名及び支援
A	員体制による相談窓口の開設等は支障なく、全体の体制配置や地
	域へのフォロー体制は適切である。

- 3 区の方針・戦略を踏まえた今年度の重点支援策(取組)の状況及び効果等 評価項目
 - ・すべての支援と連動した『見える化』の推進
 - ・多彩なテーマの勉強会の開催 (まちづくりセンター主催)
 - ・マンションコミュニティを核とした地域とのよりよい関係形成支援
 - ・まちづくりセンターと地域の協働による広報活動

評価	左記の理由
В	 ・地域の現状分析と今後の支援方針を整理した「地域カルテ」の策定は評価できる。今後カルテを活用した具体的な支援を実践してもらいたい。 ・勉強会については、コロナ禍における開催方法等柔軟な対応により活動の運営や新しい生活様式での防災の取り組み等事業展開が図られた。 ・アナログラムの開設やスキルの高い支援員の活用により、効果的な広報活動が展開されている。

4 取組効果 (アウトカム)

評価項目

「目標等の達成状況」

- (1) アンケート調査
- (2) 自律的運営に向けた地域活動協議会の取組 (イメージ)
- (3) その他の効果のあった内容

評価	左記の理由
В	 ・アンケート結果により、まちづくりセンターによる支援の満足度や、自律にむけた役立ち度は高く、区が求める水準に達成していると評価する。 ・急激な人口増加の課題があるなかで、これまでの支援により各地域活動協議会は順調に運営されている。引き続き、課題解決のための的確な助言や手法の提案などの支援を実施してもらいたい。 ・組織運営において、議決機関の運営等は適正に行われているが、議事録や事業計画書、事業報告書を広く周知するまでには至っておらず、引き続きの支援を実施してもらいたい。

5 形成支援

評価項目

「地域での機運づくり」

- (1) 各地域団体の自主的な活動を促進するため、よりいっそうの民主的で開かれた組織運営と会計の透明性の確保の必要性について啓発
- (2) 地域課題やニーズを把握し、地域カルテを作成

評価	左記の理由
В	・まちづくりセンターと区役所との定例会議等において、当該地域
	の情報共有や整理や課題分析に努めているが、今後「地域カル
	テ」の活用等により形成にむけた支援を展開してもらいたい。

6 総合評価【全体】

評価	左記の理由
	・おおむね本市が求める水準どおりの効果が得られている。
	・これまでの支援実績を踏まえた継続した支援や、さらにコロナ禍
	による事業計画変更等がある中で、丁寧な支援による信頼関係の
В	構築等、地域との関係も良好であり支援が有効になされたとは評
	価できる。さらに、区の施策に対しての的確な反応や、区に対し
	て支援方策提案を行う等、まちづくりセンターが果たすべき役割
	については評価できる。

(評価基準)

S: 各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を大幅に上回っている。

A: 各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を上回っている。

B: 各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準に概ね達している。

C: 各区の当該年度の戦略に基づいた支援内容や目標の水準を下回っている。